

“地域会議”で住みよいまちに！

図 市民活動支援課・内線484

近年、高齢者の孤独死や、児童虐待、空き巣被害など、地域のつながりが薄れてしまったことによる地域課題が顕在化しています。地域のつながりを深めることは、地域で暮らす全ての方が安全・安心、そして快適に暮らすためにとても重要です。

地域会議とは？

地域会議は、地域の課題について、自治会をはじめ地域で活動する団体が一堂に集まり、「話し合う“場”」です。一つの団体では解決が難しい課題でも、複数の団体が連携・協力し、それぞれの団体の得意分野や特性を生かすことで、地域の課題解決につながり、地域のコミュニティを活性化することができます。

私のまちの地域会議



Vol.1 久寺家地区編

久寺家地区は、約1000世帯と規模が小さいことから、地域住民の交流活動に取り組みやすい一方で、市内でも高齢化率が高い地区です。

地域会議には、自治会・町会、子ども会、社会福祉協議会、民生委員・児童委員、消防団、つくし野荘（地域密着型介護老人福祉施設）、まちづくり協議会などが参加し、「防犯・防災」「子どもの見守り」「高齢者ケア」「多世代間交流」などさまざまな地域課題の解決に向けて取り組んでいます。

ここが良い！ 高齢者が子どもたちに夏休みの宿題を教える「宿題教室」や「ラジオ体操」が好評で、多くの子どもが参加しています。また、災害から家族や自らの命を守るための注意点をまとめた「我が家の防災チェックリスト」を作成し、各家庭の防災・減災対策の推進を図っています。



▲宿題教室

久寺家地区のつながりを！



私は昨年、子ども会の代表として参加させていただきました。会議では毎回熱心に意見が交換され、久寺家を愛し、まちづくりに情熱を持った方がたくさんいらっしゃることを知りました。安全・安心な生活が当たり前のように送れるよう、これからも地域の皆さんと協力して、久寺家地区のつながりを深めていきたいです。

久寺家子ども会 山崎 里子

楽 9月のふれあい工房

リサイクル教室名	開催日時	募集人数	費用	持ち物・備考
布クラブ教室（ちゃんちゃんこ） ※2回とも参加できる方	10日(火)、10月8日(火) 9時30分～15時	5人	1回 300円	ウールの着物1枚分（ほどこいて洗ってアイロン）、ミシン糸、裁縫道具、昼食
布クラブ教室（傘布でリュックサック） ※2回とも参加できる方	11日(水)、18日(水) 9時30分～15時	5人	1回 300円	裁縫道具、昼食
包丁研ぎ教室	12日(木) 10時～12時	5人	300円	包丁は1人2本まで
バッグ作り教室（裂き織りトートバッグ）	13日(金) 9時30分～15時	5人	300円	裂き織り、ベース布、裏布、芯、ミシン糸、裁縫道具、昼食
布ぞうり作り教室	18日(水) 9時30分～12時	5人	300円	なし
布クラブ教室（着物からブラウス&ガウチョパンツ） ※2回とも参加できる方	19日(木)、10月17日(木) 9時30分～15時	5人	1回 300円	着物1枚分（ほどこいて洗ってアイロン）、裁縫道具（チャコペーパー、まち針など）、昼食
裂き織り教室	24日(火) 9時30分～11時30分	5人	300円	古布1mくらい、はさみ
裂き織り糸掛け教室	24日(火) 9時30分～11時30分	2人	300円	なし
木工教室（小物入れ）	26日(木) 10時～12時	5人	300円	なし
お裁縫相談	8日(日) 9時～12時	3人	無料※工房使用料200円がかかります	初心者の方、お裁縫の基礎（ミシンの使い方、簡単な袋物作りなど）※作りたい物の材料は持参

※申込方法：申し込みは本人に限る（詳しくは工房に問い合わせ）。月曜日（休館日）を除く毎日【電話のみ開催日前日まで受付】9時～17時（いずれも定員になり次第締め切り。キャンセルの場合は、必ず連絡をしてください）。なお、キャンセル待ちの方は、参加希望教室開催日の前日に電話でお問い合わせください。

リサイクルアドバイザー来館日 図ふれあい工房 ☎7186-5500 FAX7165-2430

- 「木工アドバイザー」 休館日を除く毎日 9時30分～16時
- 「布クラブ相談日」 第1火・水曜日、第4水・木曜日 10時～15時
- 「裂き織り・バッグ作り相談日」 第2水曜日 10時～15時
- 「布ぞうり相談日」 第1金曜日 10時～15時

◎布クラブ、布ぞうり、裂き織り相談日（10時～15時）にはミシンを開放（工房使用料がかかります）。※リサイクル教室の作品写真は、ふれあい工房のホームページでご覧になれます。
☎http://www.abiko-fureaikoubou.com



9月10日～16日は自殺予防週間

～みんながゲートキーパーのまち「我孫子」を目指して～

「ゲートキーパー」とは、自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応（悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る）を図ることができる人のことで、「命の門番」とも言われています。

あなたの周りに、「食欲が減った」「ミスが増えた」「飲酒量が増えた」「元気がない」「眠れていない」「職場を無断欠勤する」「無関心になった」など、こころの不調のサインを発している方はいませんか。

「いつもと違う」に気づいたら、まずは勇気をもって、「どうしたの？」などと声をかけてみてください。「周囲が手を差し伸べ、話を聞くこと」によって、自殺を考えた本人がそれを乗り越えられることにもつながっています。

みんながゲートキーパーとして、「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現に向け、大切な人の命を守りましょう。

相談窓口一覧

我孫子市

- ◎心の相談…障害福祉支援課・内線421
- ◎生活相談…社会福祉課・内線394
- ◎健康相談…健康づくり支援課 ☎7185-1126
- ◎消費生活相談…消費生活センター ☎7185-0999

千葉県

- ◎精神保健福祉相談…松戸健康福祉センター ☎047-361-2138（第1木曜日・第3月曜日午後2時～4時）※要申込
- ◎中核地域生活支援センターほっとねっと ☎047-309-7677（365日24時間）

その他

- ◎千葉いのちの電話 ☎043-227-3900（365日24時間）

